

レジメン名

Pembrolizumab(q3w)

出典 N Engl J Med 2017;376:1015-1026
J Clin Oncol 2018;36:1579-1587
キイトルーダ適正使用ガイド

実施部署区分

☒ 入院 ☐ 外来 ☐ 処置

対象疾患

尿路上皮癌(腎盂尿管・膀胱)

☒ 進行・再発☐ 補助療法(術前・術後)☐☐

投与減量の基準

infusion reaction	Grade2: 直ちに中止し、1時間以内に回復する場合には投与速度を50%に減速して再開
-------------------	--

投与中止の基準

AST	120IU/L以上	ALT	120IU/L以上
T-bil	1.8mg/dL以上	Cr	1.6mg/dL以上
その他	Grade2以上の肺炎・大腸炎・下垂体炎、Grade3以上の高血糖・甲状腺機能障害・心筋炎・脳炎・ギランバレー症候群、症候性の内分泌障害(甲状腺機能低下症を除く)、1型糖尿病、Grade3以上または再発性のGrade2のinfusion reaction、Grade4または再発性のGrade3の副作用、副作用の処置として副腎皮質ホルモン剤をプレドニゾン換算で10mg/日相当量以下まで12週間以内に減量できない場合、12週間を超える休業後もGrade1以下まで回復しない場合		

1クール期間 21日

(次のクールまでの標準期間)

総クール数 PDまで

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
ペムブロリズマブ(キイトルーダ)	200mg	輸液100mL	30分	day1

1日投与順 (経時的にプレミキーション・ポストミキーション、 溶解液まで含む)
day1 ①生食50mL (ルート確保用) ②キイトルーダ200mg＋輸液100mL(30分) ※インラインフィルター(0.2～5μm)を使用し て投与。 ③生食50mL(フラッシュ用)